

2013年(平成25年)3月26日

発行所 日本歯科新聞社  
〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目15番1号  
〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目15番1号  
〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目15番1号

# 日本歯科新聞



## 世界で活躍する サムライ技士

中国・上海  
齋藤 芳文 氏 ④

した時は家でのご飯が一番おいしく感じます。

休日は公園や管理池などで仲間とフナ釣りを楽しんでいます。最近は釣りを楽しむ時間も減りましたが、アイデアを練ったり精神状態をリラックスさせるのに、釣りは最高です。

今は、同業者以外でもコミュニケーションやサークルなどで知り合いになる機会が増えてきていますが、同じ日本人より中国人の方が何かあった時には助けてくれ、問題を解決してくれる人が多いのではないかと感じています。

上海にいる日本人は任期が

中国でビジネスをするには、中国人を知らなければ絶対に成功しないと言えます。「中国人は信用ならない」と言われますが、理解や解釈の違いがあるので、話し合うと納得できることが意外と多い

食事はローカル中華ばかりですが、食べ物については上海で手に入らないものはないと思っています。もちろん日本食もあります。値段は少し高めなのでたまにしか食べに行きませんが、やはり味は日本の方がおいしいです。帰国

# 可能性秘める中国市場

来れば帰国し、付き合いがうわべだけになってしまうようです。私も上海に来た当初はそうでした。中国人よりも日本人の友達の方が多く、中国人の友達には日本語ができる人だけでした。

私の周りの日本人は面倒臭がりなのか、いざ困った時、「分からない! 知らない!」

中国の人口は13億人です。その中で自分を自立させるためにどうしても自己主張が強くなります。お金の問題でも日本人は言い値で買うことが多いと思いますが、言い値で買う中国人はまずいないと言っています。お金に對しての価値観が日本人とは



2012年開業スタートの創立メンバー! でも1年後にはメンバーが変わったり、増えたりしています



自分のパートナーの王志鵬(左)と香港のVITA社の技術顧問の黄氏(中央)。ポートセレンワークの指導にわざわざ来てくれました



広州の超有名な某技工所の陳社長(右)。実は04年に初めて中国に来た時に広州で会って、8年後に西安のセルコンのセミナーで偶然出会って、僕のことを覚えてくれる間いたらまだ覚えてくれていて非常にうれしかった!

全く違い、シニアです。

歯科技工について、中国はまだまた必要の可能性があるので、日本から近く、日本のような保険制度がないので、自費の歯科技工物もたくさん出るのはです。若い歯科技工士で多くの自費技工を手掛けたいと考えている方にとつて中国はびつたりだと思えます。

海外に出て歯科技工をするというのはいそがしいことではないと私は思っています。大事なことは、自分がどのような歯科技工士を目指しているかということです。日本の歯科技工の現状は夢がないように思えます。ただ資格を持つだけでいいだけでやりたいことが見つかっていないように思います。少し角度を変えて見ると、資格を持つと世界に出て活躍できる職業はそうそうあるとは思えません。歯科技工は世界共通ですから、どこでも勉強できます。目標が見つけれない人はまずは自分がどうしたいかを見つめ直してください。(次回はドイツの可児章人氏です)

一索しても、大手ラボや仲介などの歯科医師が、歯科技工一社の紹介に頼っている現状だ。この歯科技工所も、地域技一院では、求めている技工技